

令和 6 年度 企画提案型校区活性化事業

協議会名：西浦校区コミュニティ協議会
事業名：西浦を飾ってみよう！2024

参加人数	300 人
------	-------

【事業内容】

大山祇神社の境内のイチョウは毎年 11 月の初頃に黄葉が始まり、中頃には落葉が始まると黄色い絨毯を広げたように一面がイチョウの葉で敷き詰められ、鮮やかな秋の風景を楽しめるスポットとなっています。

このイチョウをライトアップすることで、地域住民に夜の景観を楽しんでもらい、地域の活性化を図る。

また、西浦校区コミュニティ協議会の恒例行事の鬼火焚きのヤグラにイルミネーションを設置し西浦の夜の田園風景を楽しんでもらう。

事業実施日程	月日	実施内容
	10/6	企画提案型校区活性化事業企画書提出
	10/31	補助金交付決定通知書
	11/16	商品発注
	11/23	ライト設置
	11/23	ライトアップ開始
	12/17	ライトアップ終了
	12/19	ライト撤去
	12/19	鬼火焚きのヤグラにイルミネーション設置・開始
	1/4	イルミネーション撤去

【事業風景】

11 月 21 日（活動内容・ライト設置・開始）
[コメント]
神社のイチョウの木と社務所をソーラーライトとスポットライトでライトアップをした。
.....
.....
.....
.....



12 月 21 日（活動内容・イルミネーション設置・開始）
[コメント]
鬼火焚きのヤグラにソーラーイルミネーションと田んぼの周りをソーラーライトを設置し西浦の冬の夜の田園風景を飾ってみた。
.....
.....
.....



事業を振り返って・・・
[コメント]

黄葉や落葉が始まると黄色い絨毯を広げたように一面がイチョウの葉で敷き詰められた鮮やかな冬の風景を楽しんでもらえた、ライトアップしたことで、今までと違った冬の風景を楽しんでもらえた。
今まで昼間だけの来客が、夜の来客も増え、沢山の人がインスタグラムにしてもらえた事により、来年度からも夜の来客の増加が期待される。
また、鬼火焚きのヤグラをイルミネーションで飾り、西浦の冬の田園風景を飾れた。